

平成 23 年第 9 回加西市教育委員会会議録

1. 開会日時 平成 23 年 9 月 22 日 (木) 13 時 30 分
2. 閉会日時 同 日 15 時 15 分
3. 開催場所 加西市役所 5 階 (大) 会議室
4. 出席委員 委 員 長 荒 木 貴 子
委 員 渡 邊 隆 信
委 員 内 藤 堯 雄
教 育 長 永 田 岳 巳

5. 委員及び傍聴人を除き、会場に出席した者の氏名
教育次長 大 西 司
学校教育課長 小 林 剛
こども未来課長 深 田 秀 一
こども未来課主幹 後 藤 則 子
自己実現サポート課長 立 花 聡
総合教育センター所長 柿 本 博 司
教育総務課長 中 倉 建 男
教育総務課課長補佐 千 石 剛

6. 付議事項

議案第 4 4 号 加西市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則の制定について

議案第 4 5 号 教育長の権限に属する事務の委任等に関する規程の一部を改正する訓令の制定について

議案第 4 6 号 スポーツ基本法の施行に伴う関係規則の整理に関する規則の制定について

議案第 4 7 号 加西市立総合教育センター運営委員の委嘱について

7. 議題となった動議を提出した者の氏名

なし

8. 質問及び討議の内容

議案第44号 加西市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則の制定について

議案第45号 教育長の権限に属する事務の委任等に関する規程の一部を改正する訓令の制定について

学校教育課長より、議案第44号加西市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則の制定について、及び議案第45号教育長の権限に属する事務の委任等に関する規程の一部を改正する訓令の制定についての2件を一括上程し、議案第44号では、同規則第11条関係の別表に、県費教職員の旅費支給にかかる航空機の利用許可に関する事、及び住居手当の認定に関する事の2項目を追加するため委員会の議決を求めるものであり、議案第45号では、同規程第2条第8号の次に前述の2項目を追加するため委員会の議決を求めるものであると説明する。

教育委員から、これまでの支給方法や改正後の支給方法・申請のチェック体制に関して質問があり、学校教育課長より現状を説明のうえ、以前とは違ったスピーディーな対応・処理が期待できるとし、原案どおり承認される。

議案第46号 スポーツ基本法の施行に伴う関係規則の整理に関する規則の制定について

自己実現サポート課長より、議案第46号スポーツ基本法の施行に伴う関係規則の整理に関する規則の制定について、スポーツ基本法の施行に伴い、まず、加西市教育委員会事務局組織規則においては、別表の「体育指導委員」を「スポーツ推進委員」に改め、次に、加西市体育指導委員に関する規則においては、題名の「体育指導委員」を「スポーツ推進委員」に改め、第1条から第6条までの「スポーツ振興法」を「スポーツ基本法」に、「体育指導委員」を「スポーツ推進委員」に改め、次に、加西市立学校の施設の開放に関する規則においては、第4条第3項の「体育指導委員」を「スポーツ推進委員」に改めるものと説明し、原案どおり承認される。

議案第47号 加西市立総合教育センター運営委員の委嘱について

総合教育センター所長より、加西市立総合教育センター条例施行規則第3条の規定により、センターにおける業務を適切かつ的確に運営していくため、加西市立総合教育センター運営委員に次の7名の者を委嘱することについて、委員会の議決を求めるものと説明する。

教育委員より、委員会の頻度についての質問があり、センター所長から年間2～3回を考えていると説明する。

教育委員より、年間2～3回とのことだが、必要に応じ臨時に開かれるのかとの質問があり、センター所長よりその通りと回答する。教育委員から、県下に誇れるような教育センターとして欲しいとの要望がある。

教育委員より、任期について質問があり、センター所長より基本は2年であるが、この度については、平成23年10月1日から平成25年4月30日までと説明する。

以上をもって原案どおり承認される。

9. 議決事項

議案第44号 加西市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則の制定について

原案どおり可決

議案第45号 教育長の権限に属する事務の委任等に関する規程の一部を改正する訓令の制定について

原案どおり可決

議案第46号 スポーツ基本法の施行に伴う関係規則の整理に関する規則の制定について

原案どおり可決

議案第47号 加西市立総合教育センター運営委員の委嘱について

原案どおり可決

10. 報告事項

(1) 教育長の報告

教育長より、8月25日、26日の二日間に神戸で開催された全県教育長研修会について、次のとおり報告する。

兵庫教育大学の日渡田先生による学力向上対策についての講演では、今後の教員免許制度変更の見通しや、公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律（標準法）の改正による影響についての解説があった。その他、学力向上プロジェクトについての話があり、加西市の名前も紹介され、兵庫県下では加西市と丹波市の二市で取り組んでいるとのこと。

甲南大学の森茂起先生による児童虐待についての講演では、児童虐待の現状について、低年齢ほど被害を受けていること、単親世帯の増加などで家庭の子育て力が低下しており、そ

ういう親ほど虐待に走りやすいことなどの報告があった。これからは、今後親になる中高校生に対する将来の親教育をもっとしていかなければならないということ、こどもが学校に訴えてくる手前の段階で、どこまで学校が踏み込めるのかというのが、非常に重いところだということ、わかっているけど、直接手が出せないことがあるとのことなどの話があった。

関西学院大学の室崎益輝先生による学校安全と危機管理についての講演では、東日本大震災の事例として、津波を見て話し合っている間に避難する機を逸した石巻市の学校に対して、普段からこどもたちに考えさせる防災教育をやっていた釜石市の学校ではうまく避難でき、一人も犠牲にならなかったことが紹介された。加西市でも危機対応マニュアルは作ってやっているが、緊急の場になって初めて分かることがたくさんある。総合的な安全教育ということで、想定外のことへの備えと対応を考えることが必要。管理職に徹底したい。

(2) 教育次長の報告

教育次長より、9月市議会について、教育長の所信表明に始まり、食育、旧研修所の利用、小中一貫教育、英語教育、教育センターの環境整備について質問があった。中学校の完全給食の基本構想については、既存の給食センターと新しい給食センターとの2センター方式を検討しており、建設場所は、北条中学校の敷地内を考えている。木造校舎の耐震化について、宇仁小学校は改築の設計に着手しており、平成25年12月に校舎が完成する予定である。富田・西在田小についての耐震化は、費用対効果・避難所機能を考え、規模縮小で改築による耐震化を地元説明し、理解を得た後に決定したい。保育所については、統廃合を視野に入れながら幼保一体化を進めたい。教科書採択の経過説明を行った。などの一般質問への答弁要旨を報告する。

また、議案については、アクアス加西の使用料の使用者負担を提案したが否決となったこと、善防中学校グラウンドの暗渠排水工事等の補正予算は可決されたことなどを報告する。

次に、元市会議員の市民より、戦前から保管していた本を寄附したいという申し出があり、先日、総合教育センターと図書館の関係者等で必要な図書を受領したことを報告する。

(3) 教育総務課長の報告

教育総務課長より、情報公開請求については、オンブズマンからの請求で平成21、22年度の幼保の支出内容に関するものと、市民からの請求で加西市小中学校耐震診断補強計画の小中学校毎の評価委員会提出状況に関するものの2件があり、情報公開を行ったこと、教育委員会評価については、平成23年9月12日に市長と議会に評価報告書を提出したことを報告する。また、耐震化工事について、北条中学校は、9月に新校舎へ移転を済ませ、旧校舎の解体撤去準備に入っており、出来高は88%である。九会小・富合小・泉小の体育館は、内部工事がほぼ終わり出来高は35～40%である。内部は9月末に完成させ、10月上旬より授業に使用できる。泉中学校体育館は、補強工事と内部工事を行っている状況であり、10月末に内部の引渡しをする予定である。などを報告する。

(4) 学校教育課長の報告

9月の学校行事等について、始業式、運動会、体育祭などの実施状況を報告する。次に、10月の学校行事予定について、計画訪問、授業研究、自然学校、修学旅行、オープンスクールなどの予定を案内する。

(5) こども未来課長の報告

北条東幼稚園と北条南保育所の一体化について、北条地区の区長会において説明を行った。説明の概要としては、これまでの幼保再編の取組み、幼保一体化施設の特徴、国の補助制度、今後の一体化・民営化の予定などについて説明したことを報告する。

また、土砂災害警戒区域にある泉第三保育所において、台風15号の接近に伴う警戒情報が発表されたため、子どもたちの安全を優先して避難のために帰宅させたり、泉第一保育所で保育をしたりの対応をとったことを報告する。

(6) 自己実現サポート課長の報告

第44回加西市体育大会について、日時、場所、開会式、各種目の大会内容などの開催概要を説明する。次に平成23年度公民館まつりについて、4公民館それぞれで催される内容を説明する。

(7) 総合教育センター所長の報告

アンケート調査における学校支援について、各学校園で実施されるアンケートを行うにあたり、総合教育センターでS Q Sというシステムを利用することにより、実施から集計までを効率的に行うことができるよう支援していくものであると報告する。

11. 協議事項

(1) 報告事項の中から

○幼保一体化について

教育委員より、民営化をした場合における教職員等の身分や立場について質問があり、こども未来課長より、現在、幼稚園の職員が職員、嘱託、アルバイトを含めて40名、保育所で89名いるが、臨時職員の確保が大変難しく今でも足りない状況のため、北条東幼稚園と北条南保育所を一体化し民営化をしても、他の園で雇用できる。民間の園に移ることを希望する

職員があればやむを得ないが、公立園に残ることを希望する職員は継続雇用したいと説明する。

教育委員より、民間幼稚園となった場合の教職員の質や職員研修について、保護者の不安を解消するため、十分に今後計画の中で検討して欲しいとの要望があり、こども未来課長より、平成 25 年度 4 月に民間業者に移管されれば、3～6 ヶ月の間は運営状態を見ていき、その後もしっかりした先生を指導にあてる予定であるが、今後十分検討していくと答弁する。

○中学校の完全給食について

教育委員より、中学校完全給食に関する現在の進捗状況について質問があり、教育長より、対象となる北条中学校、善防中学校、泉中学校の場所から、北条中学校敷地内を中心に検討している。また、近隣他市との連携についても検討したが、総合的に勘案して、加西市として取り組む方向で進めていると説明する。

○中学校の体育祭について

教育委員より、生徒たちが熱心に取り組み立派な体育祭であったとの感想。

教育委員より、生徒たちの主体性も感じられるし、先生方の指導の良さもうかがえるなど、非常に立派なものであったとの感想。今後、多くの行事があるなか、子どもたちの安全管理について、なお一層の努力をお願いしたいとの要望がある。

○アンケート調査の学校支援について

教育委員より、公務の効率化に向けた取り組みで評価できるが、学校への周知について質問があり、総合教育センター所長より、教頭会において支援の概要を説明し、活用を促したものと説明する。

○台風の影響について

教育委員より、土砂災害警戒区域に泉第三保育所があるとのこと、区域内にあるその他の施設について質問があり、こども未来課長より、あと西在田小学校があると説明する。

12. 教育委員の提案

教育委員より、新学校給食センターについて、ハード面でどんな機能をもたせて建設するのか、ソフト面でこども一人ひとりの多様性にどう対応していくのか、食育の面もあり課題はたくさんあるなか、子供のアレルギー対策やノウハウを生かして、新たな時代に対応したものとしてほしいとの要望がある。

13. 今後の予定について

- ・第10回定例教育委員会 10月28日（金） 9：00～ 1階多目的ホール
- ・第11回定例教育委員会 11月25日（金） 9：30～ 5階（大）会議室

この会議録は、事務局職員が作成したものであるが、真正であることを認めここに署名する。

平成23年9月22日

出席委員

（出席委員署名）